

粕屋町 → 志免町ルート

旧勝田線コース



篠栗線 (福北ゆたか線)



JR 粕屋駅 (篠栗線 福北ゆたか線)

方面: 直方・篠栗 方面: 博多
運行: 1時間あたり3本 運行: 1時間あたり3本
(10時~19時台) (10時~19時台)



別府 (西鉄バス停)

方面: 博多 方面: 下志免
運行: 1時間あたり4本 運行: 1時間あたり3本
(10時~19時台) (10時~19時台)

亀山

南里



苅屋

日枝

新屋敷

志免役場前



下志免 (西鉄バス停)

方面: 博多 方面: 博多
運行: 1時間あたり概ね4本 運行: 1時間あたり概ね4本
(10時~19時台) (10時~19時台)

旧志免鉱業所竪坑櫓



シーメイト



全長: 6.1km (所要時間: 2時間15分)

※立寄り時間を除く

●交通機関に関する詳しい情報は事前にお調べください。

旧勝田線コース

旧勝田線を歩く

福岡市博多区の吉塚駅と糟屋郡宇美町の筑前勝田駅とを結んでいた勝田線は、昭和60年に廃線となり、現在、そのルートは緑道として整備されています。廃線後の軌道跡を活用した緑道の中で、その長さには日本一を誇ります(約10km)。また、要所所に休憩所や広場が設置されているので、安心して散歩やジョギングを楽しむことが可能です。

1 JR 袖須駅

出発地です。JR 袖須駅は篠栗線(福北ゆたか線)の駅です。博多方面には10時から20時の間に1時間あたり3本の電車が運行されています。勝田線はここで篠栗線(福北ゆたか線)と分岐していました。

2 志免鉄道公園(旧御手洗駅)



袖須駅を出て遊歩道を直進すると、広場が見えてきます。ここは旧御手洗駅の跡地です。御手洗の名は神功皇后がこの地で手を洗われたことに由来するそうです。広場内には公園案内図があります。これから進むルートを確認しましょう。なお広場を通過すると未舗装の道路があります。足元に注意が必要です。

3 志免緑道入口



「志免緑道」の入口とこんもりとした緑が、県道551号の高幅員道路を挟んで通りの向こう側に見えます。しかし直進可能な横断歩道がありません。やや遠回りですが、右手の五斗蔵交差点まで迂回し、横断歩道を渡りましょう。

4 トンネルのアート



建物が密集している所に集成材を利用したトンネルのアートがあります。これは近隣住宅へのプライバシー確保が目的であるそうです。

5 上亀山駅跡公園



6 正覚寺



江戸時代の慶長9年(西暦1604年)、単誉大及和尚によって開基されたそうです。この寺には寺宝として「肉筆涅槃図」があります。縦2.4m、横2.1mという大きさのこの図は、江戸時代初期から伝えられてきたもので、毎年2月15日にご開帳されます。

7 亀山八幡宮の森



亀山八幡宮の森にはたくさんの樹木があります。イチイガシ、ウメ、エノキ、クスノキ、ショロ、スジダイ、ヤマツバキ、ヤマモガシなどが200本近く混生しています。なかでもヤマモガシが群生している森は大変めずらしく、貴重な森です。

旧上亀山駅

上亀山駅は勝田線の廃線とともに昭和60年3月に営業を終えて、現在、ここは広場になっています。開業当時の様子は、志免鉄道記念公園の写真タイトルから伺うことができます。下の写真は昭和49年の上亀山駅の空中写真です。空き地のような場所に小さな駅舎とプラットフォームがあったのです。現在、鉄道関連の遺構は全くありません。

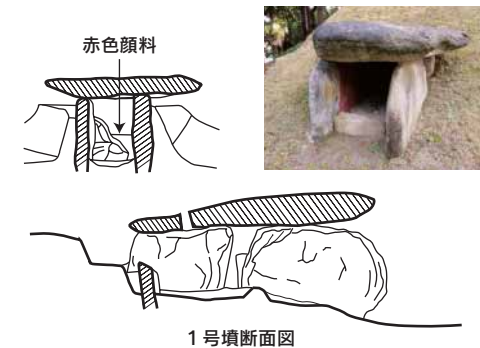


国土画像情報(カラー空中写真) 国土交通省

8 亀山古墳



亀山石棺は亀山八幡宮境内にあり、須恵川流域の平野と多々良川流域の平野を望む場所にあります。大型石棺墓を主体部とした墳丘をもつ古墳1基と石棺墓6基が群集しています。弥生時代終末から古墳時代初頭に造られ、1号石棺と3号石棺は九州において最大級の箱式石棺墓であることが特色です。すべての箱式石棺墓には朱が塗られ、現在でも、その鮮やかな朱色を確認できます。碧玉製の管玉4点などが発見されたことから、首長クラスの墓であったと推測されます。



1号墳断面図

9 亀山八幡宮



町立志免西小学校裏の小さな川を隔てた小高い丘の上にあつて、参道口は県道68号線に面しています。筑前名所図会によると、亀山の名は、山の形が亀に似ていることに由来するとのことです。筑前国統風土記拾遺によると、この八幡宮は別府御手洗村の産神であり、もともとこの辺りは、箱崎の神領であつたそうです。現在では応神天皇、仲哀天皇、神功皇后、玉依姫命を祀っています。

10 緑道の休憩所



緑道の所々にははいわいの空間の創出を目的にパーゴラやベンチが整備されています。

11 コルニツシュボイラ



緑道のそばに展示しています。これは蒸気機関車と同じ原理で蒸気を生じる装置です。1955年から1979年まで醤油製造元で利用されていたそうです。

12 町民花壇



緑道の途中に美しい花壇があります。地域ボランティアの活動です。

13 川に沿って歩く



川沿いの緑道を歩きます。三面張りの小さな川ですが、亀や魚が生息しています。この川沿いを抜けると、高幅員の県道24号線とぶつかります。ここも直進できる横断歩道がありません。必ず迂回してください。

14 広大な農地を歩く



広大な農地を右に見ながら進みます。とても開放的な気持ちになります。

15 イオンモール福岡クル



飲食店も入店しています。休憩は如何でしょうか?

16 志免鉄道記念公園



旧志免駅

昭和60年3月に廃線となり、その役目を終えた志免駅は、当時のプラットフォームや線路の一部を残しつつ、志免鉄道記念公園として整備されています。この遺産は平成19年に「地域活性化に役立つ近代産業遺産」として、経済産業省から認定されました。古い写真(下写真:S49年)をみると、駅構造は廃線時は島式ホーム1面2線と貨物側線1本となつています。現在はプラットフォームを貫通するように、県道91号線が通過しています。



国土画像情報(カラー空中写真) 国土交通省



志免鉄道記念公園

○は1944年国有化時に廃駅